

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム大和

作成日：平成23年3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	なかなか地域に溶け込むことが出来ない。町内会への参加をお願いしているが出来ていない。散歩などの途中での挨拶や近所の子どもたちが遊びに来てくれたりしているが不十分である。	地域との方々との交流を持つ。	地域の方々への「便り」の配布を継続する。便りの中でも、運営推進会議への参加を近所の方に呼びかけ交流を持つ。	6ヶ月
2	4	運営推進会議への参加者は少ない。特に家族や地域の方。平日の開催では地域の方や家族の参加が少ない。	出来るだけ地域の方々に参加していただく。	地域の方々への「便り」の配布を継続する。便りの中でも、運営推進会議への参加を近所の方に呼びかけ交流を持つ。	6ヶ月
3	35	グループホームが地域に溶け込めておらず、信頼が得られていない状況。	避難訓練に地域の方にも参加していただく。	避難訓練を、消防署や地域の方に参加していただき、地域の信頼を得られるようにする。	6ヶ月
4	1	現在の入居者により対応できるような理念作りが必要になっているのではないか。	現在の入居者に応じた新たなケア理念作り	以前の理念作りのようにスタッフ全員で自分たちのケア理念を話し合いながら作り上げていく。	1ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。